

保険薬局各位

2025年7月
三重中央医療センター薬剤部

自己注射薬の注射針等の廃棄方法について

平素は薬薬連携にご協力いただき有り難うございます。

患者様をご家庭で使用された自己注射薬の注射針等の廃棄については、正しい廃棄方法を患者様もしくはご家族様に指導し、医療機関（病院・交付した薬局）で医療廃棄物として適切に廃棄する必要があります。このたび、当院では、外来部門と薬剤部で協議し、自己注射薬の注射針等の廃棄方法を明確にし周知をすすめることといたしました。

自己注射薬を調剤されました保険薬局様におかれましても、針捨てボックスやメーカー提供の専用廃棄容器用等をご準備いただき、薬剤を交付する際には、患者様へ正しい廃棄方法を指導の上、患者様が使用済みの注射針等を持参された際には適切に対応していただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

《主な該当するもの》

インスリン等の自己注射針

注射針一体型の薬剤：トルリシティ、マンジャロ、レパーサ、テリボン（後続品：テリパラチド）、アジヨビ、エムガルティ、デュピクセント、エンタイビオ、オンポー、アクテムラ、オレンシア、エンブレル（後続品：エタネルセプト）、ケブザラ、シンポニー、スキリージ、ナノゾラ、ヒュミラ（後続品：アダリムマブ）など

※使用済のインスリン本体やオゼンピックなどは針が装着されていない状態では、家庭での廃棄が可能です（自治体により異なる）。

※エピペンは使用後病院に持参し受診するようにお伝えしております（期限切れも含む）